

特集

助産師教育で伝えたい、 大切な助産ケア

助産師は、妊産婦と胎児、新生児、そして家族との関係性を大切にし、理解に努め、ケアを提供している専門職です。
ところが今、実習施設の確保が困難であったり、
ローリスク妊産婦の分娩が少なかったりと、
教育機関では助産学実習の実施に苦勞している様子が
聞こえてきます。しかし、理論と技術を統合する場である
助産学実習はおろそかにはできません。
そこで、実習施設の開拓、臨床指導者の養成、教育機関と
臨床現場とのよりよい連携といった、課題の解決策と、
助産学生に伝えたい助産ケアの本質について、
今一度原点に立ち戻って考えてみたいと思います。

